

# OFFICIAL MATCH DAY PROGRAM

発行：関西学生サッカー連盟  
2012年5月6日発行 第7号



第90回関西学生サッカーリーグ  
2012年5月6日(日) 前期 第7節



立命大イレブン



## 第90回 関西学生サッカーリーグ 前期 第7節

### 第6節結果

同大(4)	2-4	びわこ大(8)
桃山大(15)	3-1	阪南大(11)
関学大(7)	4-1	大産大(7)
関西大(12)	1-0	大院大(12)
大体大(7)	3-0	京産大(7)
近畿大(4)	0-1	立命大(8)

( )は勝ち点



関西大イレブン



## 同志社大学 VS びわこ成蹊スポーツ大学

前節の両チームは、同大が4-3と大産大との乱戦でようやく初勝利を挙げたのに対し、びわこ大は阪南大に1-7で完敗という対照的な結果。連勝で巻き返したい同大、一方、びわこ大は大敗を払拭し連敗だけは避けたい。

試合は17分に動く。同大はショートCKからのチャンスでDF22, 中城諒がFWのように決め先制する。その後もパスを回す同大が試合を支配する。しかし、びわこ大は41分に左からのクロスでFW17, 松田力がダイレクトで決め同点とし、自らのゴールショーの幕を開いた。

後半に入り、58分に松田力が強烈な一発、しかしクロスバー。その後ともに交代選手を入れ2点目を狙うがなかなか決定的なシュートが打てない。そして72分、右サイドDF5, 松田陸のクロスで松田力が決める兄弟ゴールで1-2とびわこ大が逆転するが、81分に同大も反攻、シュートリバウンドをMF6, 村上慎が左ポストに当てながらも決め試合を振り出しに戻した。この勝負所に、びわこ大は松田力のクロスで交代出場MF18, 矢澤貴文が決め、再び同大を突き放すとさらに90+2分、今度は矢澤のお返しのアシストで松田力がハットトリックとなるダメ押し点。びわこ大は順位を6位に上げた。

(文：サッカーライター 貞永 晃二)

## 同大 2-4 びわこ大

■5月3日(木・祝) 11:30 KICK OFF

於：キンチョウスタジアム

◇出場選手

同大

31 西浦 翔  
26 平田 雄己  
4 野地 諒平  
22 中城 諒  
25 免田 朋己  
43 高塚 直行(→18 佐藤 匠)  
8 矢野 亮  
20 宮本 龍  
6 村上 慎  
32 玉井 聡(→13 田辺 馨史郎)  
7 山崎 裕平

びわこ大

21 藤田 崇雄  
5 松田 陸(→19 星 克弥)  
4 石間 寛人  
15 小川 純平  
3 端山 亮平  
16 中村 謙吾  
11 三橋 拓也  
22 加藤 大樹(→18 矢澤 貴文)  
6 河村 大毅  
10 竹内 一貴(→25 田邊 政典)  
17 松田 力

◆得点(アシスト)

同大 17分 22 中城 諒(32 玉井 聡)

びわこ大 41分 17 松田 力(3 端山 亮平)

びわこ大 72分 17 松田 力(5 松田 陸)

同大 81分 6 村上 慎

びわこ大 85分 18 矢澤 貴文(17 松田 力)

びわこ大 90+2分 17 松田 力(18 矢澤 貴文)

## 桃山学院大学 VS 阪南大学

## 桃山大 3-1 阪南大

■5月3日(木・祝) 14:00 KICK OFF

於：キンチョウスタジアム

◇出場選手

桃山大

21 園 謙太郎  
30 草野 雄也  
25 井上 哲郎  
3 谷口 功  
4 宮崎 舟  
15 面家 康生  
20 菅原 鉄平  
17 海老名 翔太(→6 中田 寛人)  
10 寺田 舜司(→8 大谷 壮馬)  
9 中東 優治  
22 松本 翼(→24 中西 倫也)

阪南大

21 原田 直樹  
19 飯尾 竜太郎(→20 多木 理音)  
4 永井 鷹也  
6 本多 勇喜  
3 二見 宏志  
37 田辺 翼(→15 香川 勇氣)  
8 窪田 良  
10 神門 拓弥  
9 可児 壮隆(→22 工藤 光輝)  
11 泉澤 仁  
23 小池 恭一

◆得点(アシスト)

桃山大 35分 9 中東 優治

阪南大 54分 23 小池 恭一(19 飯尾 竜太郎, 9 可児 壮隆)

桃山大 76分 9 中東 優治(8 大谷 壮馬)

桃山大 90+1分 24 中西 倫也(9 中東 優治)

GW連戦の3戦目、2位桃山大対3位阪南大が勝ち点差1で激突した。攻守にバランスがとれた桃山大は現在3連勝中。一方阪南大は全試合で3得点以上という攻撃力が看板で今季まだ無敗だ。

序盤から攻め合う両チームだが、なかなかシュートに持ち込めない阪南大に対し、桃山大はMF10, 寺田舜司、FW22, 松本翼が惜しいシュート。31分に初シュートの阪南大はそこからリズムをつかむがDF19, 飯尾竜太郎のシュートは惜しくも決まらない。そして先制したのは35分の桃山大だ。MF15, 面家康生が突破しこぼれをFW9, 中東優治が押し込んだ。

後半最初のチャンスで阪南大が追いつく。54分、右サイド飯尾のクロスにファーポスト際で小池恭一が頭で決めた。上位攻防戦らしい好ゲームは接触プレーで揉め、さらにヒートアップしていく。69分に桃山大・中東、71分に阪南大FW11, 泉澤仁のシュートはともにGKがビッグセーブ。そして76分、桃山大・中東が自身の2点目を蹴り込む。再び追う阪南大は80分、飯尾のシュートがGK21, 園謙太郎の指先で弾かれたのがラストチャンス。カウンターからFW24, 中西倫也に決められて万事休す。昨年優勝の桃山大がいよいよ首位に踊り出た。

(文：サッカーライター 貞永 晃二)

関西学院大学 VS 大阪産業大学

関学大が昨年後期の第4節(対京園大7-1)以来という4点を取って快勝した。「練習の状態を見ながらの選手起用で、まだ手探り状態の先発メンバー」(関学大・成山一郎監督)の関学大だが、MF18, 関皓平の先発起用、FW10, 山内一樹の途中投入がズバリ当たった。まず早い段階での先制点。8分、左サイドからゴール前に入ったボールを判断よく飛び出した関が叩き込んだ。その関は、75分には勝ち越し点の、さらに87分にはダメ押し点の3点目の、さらに4点目のアシスト役をも演じる大活躍、快勝の立役者になった。また後半22分、MF23, 泉宗太郎に代わってピッチに入った山内は、関が演じた勝ち越し点のお膳立てをゴールに結び付け、また4点目も叩き込んで期待に応えた。

今年度好調なスタートを切った大産大は、このところ得点は取れるものの勝ち星に恵まれず下降気味。この関学大戦でも1点のビハインド後はGK51, 神園優を要に好守を展開したが、肝心の点が取れなかった。関学大の中盤の激しいプレスにてこずったのと、展開が局地戦に偏り勝ちのうえラストパスの精密度、さらにシュートに的確さを欠いたのが、最後まで後手を踏むゲームとしてしまった。

(文: 関西学連)

関学大 4-1 大産大

■5月3日(木・祝) 11:30 KICK OFF  
於: J-GREEN堺・メインフィールド

◇出場選手

関学大	大産大
21 一森 純	51 神園 優
25 堀尾 侑司	25 早田 詩伊生
5 岡崎 太一	30 大出 佳孝(→15 森脇 大介)
16 福森 直也	3 阪口 聡一
30 井筒 陸也	24 幾 将崇
18 関 皓平	11 川西 誠
3 井林 章	7 清水 良平
23 泉 宗太郎(→10 山内 一樹)	6 江口 直生
32 星野 吉信	27 木幡 直也
26 小林 成豪(→33 原口 祐次郎)	9 夏苺 光平(→19 前島 聖司)
9 浅香 健太郎	10 中山 仁斗(→4 満生 充)

◆得点(アシスト)

関学大 8分 18 関 皓平
大産大 61分 9 夏苺 光平(6 江口 直生)
関学大 75分 10 山内 一樹(18 関 皓平)
関学大 87分 3 井林 章(18 関 皓平)
関学大 90+2分 10 山内 一樹(18 関 皓平)

関西大学 VS 大阪学院大学

関西大 1-0 大院大

■5月3日(木・祝) 14:00 KICK OFF  
於: J-GREEN堺・メインフィールド

◇出場選手

関西大	大院大
1 金谷 和幸	1 太田 岳志
2 内田 恭兵	20 日高 大地
4 小椋 剛	16 長友 啓悟
23 寺岡 真弘	4 久保 卓哉
25 秋山 貴嗣	25 富永 成文
5 稲森 睦(→7 岡崎 建哉)	6 柿木 亮平
6 田中 裕人	7 望月 聖矢(→64 岡本 和輝)
8 和田 篤紀	22 山千代 大斗
17 奥田 勇太	9 吉田 実成都
27 辻 拓郎(→20 海田 佳祐)	33 西田 康貴(→37 木野田 涼)
19 木村 一貴(→10 安藤 大介)	87 脇 裕基(→54 瀧谷 亮)

◆得点(アシスト)

関西大 85分 7 岡崎 建哉(8 和田 篤紀)

好調の大院大に、調子を上げてきた関西大の対決は、関西大が終盤、このゲーム唯一とあっていい思い切りのいい攻めでトラの子の決勝点をもぎ取って、上位校の面目を保った。関西大のパスサッカーはどのゲームをみても素晴らしい。中盤では相手を圧倒するのだが、ゴールになかなか結び付かない。シュートへの意欲が中盤の激しさほど感じられないのが不思議といえば不思議。このゲームでも大院大が中盤からDFラインへの忠実な連携とチェックがあったとはいえ、関西大の中盤のいい組み立てを生かせなかった。

決勝点は思い切りが出た唯一のものといってよかった。左サイド隅の混戦からMF8, 和田篤紀が出したボールをペナルティエリア左角からMF7, 岡崎建哉がすかさず叩き込んだ。それまでだったら、ここで一呼吸を置か、またつなぐパスが出るところ。大院大DFは完全に意表を突かれた感じのクリーンシュートになった。大院大は下級生中心のメンバーだが、攻守にまとまりがある。MF7, 望月聖矢を軸にMF22山千代大斗、FW33西田康貴ら1年生が奔放に動いて再三チャンスを作った。しかし故障欠場のFW10, 神田圭介の穴は大きい。ここを埋められるかどうか今後の大院大の課題。

(文: 関西学連)

## 大阪体育大学 VS 京都産業大学

## 大体大 3 - 0 京産大

前節の勝利で良い流れを掴んだ京産大と、リーグ2位の得点を挙げながらも3連敗中と不調の大体大の一戦。

前半、個々の力が強い大体大の攻撃に、体を張った守備で対応する京産大。攻め込まれる展開にも耐え、得意のカウンターを狙う。しかし21分、右サイドからのFKを大体大FW10, 澤上竜二に冷静に押し込まれ先制を許すと、思わぬ展開が起こる。35分、京産大FW16, 松田悠佑がこの試合2枚目のイエローカードで退場へ。1人少ない状態での戦いを強いられた京産大。流れが大体大に大きく傾く。1人退場者が出た事で、数的有利を得た大体大。積極的にミドルシュートを放つなど、もう1点を奪いに行く。そして40分。CKからゴール前の混戦を、再び澤上が押し込み2得点目。2-0で前半を折り返す。

後半も勢いが止まらない大体大。攻撃の手を緩めず、次々と京産大ゴールに襲いかかる。10分にはMF6, 山本大稀が中央へ1人で切り込み、3得点目。攻撃の手を緩めず、後半だけで12本のシュートを放つなど、試合は終始大体大のペース。3-0で快勝し、連敗を3でストップした。前半の退場が響き、最後まで防戦一方に終わった京産大は2本のシュートを放つのがやっと。連勝とはならなかった。

(文: UNN関西学生報道連盟 北野 裕子)

■5月3日(木・祝) 11:30 KICK OFF

於: 山城総合運動公園太陽が丘球技場B

### ◇出場選手

#### 大体大

- 1 姫野 昂志(→21 森廣 泰彦)
- 14 池永 航
- 12 坂本 修佑
- 4 濱上 孝次
- 5 馬場 将大
- 6 山本 大稀
- 7 國吉 祐介
- 8 山田 貴文(→27 足立 拓真)
- 11 田上 勇輝
- 9 伊佐 耕平(→19 脇 睦)
- 10 澤上 竜二

#### 京産大

- 1 三宅 貴憲
- 2 金 大貴
- 5 西口 諒
- 19 上大田 悟
- 14 松田 康佑
- 6 富田 慧
- 13 安藤 由翔
- 49 米丸 智幾(→30 美濃部 寛貴)
- 10 佐々木 一輝
- 16 松田 悠佑
- 9 中川 裕介(→11 坂本 樹是)

### ◆得点(アシスト)

大体大 21分 10 澤上 竜二

大体大 41分 10 澤上 竜二(14 池永 航)

大体大 55分 6 山本 大稀(7 國吉 祐介)

## 近畿大学 VS 立命館大学

## 近畿大 0 - 1 立命大

■5月3日(木・祝) 14:00 KICK OFF

於: 山城総合運動公園太陽が丘球技場B

### ◇出場選手

#### 近畿大

- 1 大西 勝悟
- 4 水谷 尚貴
- 5 清水 大輔
- 15 木田 稔彦
- 20 安田 潤二
- 8 大北 啓介(→19 青山 賢吾)
- 6 松本 惇史
- 14 田中 福彦
- 27 桑島 昂平(→30 小川 和俊)
- 9 田中 啓太
- 11 刈谷 聖哉(→10 山脇 揚平)

#### 立命大

- 1 寺石 智耶
- 6 山田 樹
- 4 藤原 広太郎
- 5 武本 成将
- 15 武田 有祐
- 13 日高 洸平(→8 宮本 徹)
- 33 栗島 拓也(→17 山田 俊毅)
- 16 垣根 拓也
- 29 茂 平
- 9 前岡 信吾
- 11 坂本 一輝(→25 岩崎 優)

### ◆得点(アシスト)

立命大 60分 11 坂本 一輝(29 茂 平)

前節、ともに敗北を喫している両チーム。連戦の中、連敗だけは避けたいところだ。

前半は、大きな動きのない展開となった。立命大は、引いて守りを固めた近畿大相手に攻めきれず、思うような攻撃が出来ない。悪条件のグラウンドで「ボールを失わないことに気を取られてしまった」と立命大・仲井昇監督。攻撃の形を展開できず、シュートまで持ち込めない状況が続いた。一方、守備に徹した近畿大。前半放ったシュートは1本とチャンスは作れなかった。

後半、前半はなかなかボールを回せなかった立命大だったが、狙いとしていたサイドからの攻撃でリズムを作ると、60分。MF29, 茂平が左サイドから上げたクロスにFW坂本一輝がヘディングで押し込み、先制。待望の得点を奪った。先制を許し、近畿大が徐々に攻撃を仕掛け始める。左サイドからを中心にクロスを入れるなどシュートを狙いに行くが、最後のところで詰め切れない。そのまま立命大が1点を守り切り、試合は1-0で終了。敗北し、連敗となった近畿大の松井清隆監督は「泥臭いプレーが出来ていなかった」と敗因を振り返った。

(文: UNN関西学生報道連盟 北野 裕子)

# 1部リーグ 第7節見どころ

■5月6日(日) 於：大阪長居スタジアム

第1試合 11:30 KICK OFF 阪南大学 V S 京都産業大学

阪南大の須佐徹太郎監督は「自分たちのペースが長く続かないところをなんとかしないと。京産大は結構前線の選手が早いですから、拾われて攻められる流れにしないようにしたい」と話す。対して京産大の古井裕之監督は「もう一度リセットして切り替えたい。阪南相手だが、自分たちのサッカーをやりたい」と話す。

第2試合 14:00 KICK OFF 桃山学院大学 V S 大阪体育大学

桃山大の中東優治は「大体大には気を抜けないが、これまで負けているイメージはない。得点は意識している。信頼してもらっているので応えたい」と話す。大体大・坂本康博総監督は「桃山大の好調を止めたい。100%の力でのぞむだけ」と話す。

■5月6日(日) 於：J-GREEN堺・メインフィールド

第1試合 11:30 KICK OFF 関西大学 V S 立命館大学

関西大の島岡健太監督は「厳しさを意識させているのだが、まだ波に乗り切れないので、相手校がどこでも1戦1戦積み上げていく方針に変わりはない」と話す。立命大の仲井昇監督は「関大に対して、自分たちがどこまでやれるか連戦続きだがしっかりやっていきたい」と話す。

第2試合 14:00 KICK OFF 同志社大学 V S 近畿大学

同大の望月慎之監督は「次節、メンバーも考えないといけない。守備を修正しないと。ここのところの試合で失点がかかり多いので」と前節終了後。対して近畿大・松井清隆監督「次は同志社相手。最下位をめぐる争いなので、勝ち点3を狙いに行きたい」と話す。

■5月6日(日) 於：J-GREEN堺・S2フィールド

第1試合 11:30 KICK OFF 大阪産業大学 V S 大阪学院大学

大産大の櫛引実監督は「取れる時に取れないとこうなる。大院大は勢いに乗っている、今日のような前半端な気持ちでやれば勝てない。流れをしっかりとつかんでゲームを作っていく」と話す。大院大の藤原義三監督は「崩せない。やはり関西大は強い」と前節終了後。「どこが相手でも辛抱していけば星はくる。20人くらい使える選手がいるのでゲームでレベルアップを狙っていきたい」とも。

第2試合 14:00 KICK OFF 関西学院大学 V S びわこ成蹊スポーツ大学

関学大の成山一郎監督は「選手起用の方針は変わらないがレベルは上がってきている。このゲームを生かしたい。びわこ大は相性が悪いが、今日(前節)の勢いを生かしたい」と話す。びわこ大の望月聡監督は「関学も上手いし、シンプルに早さで怖いところを突いてくるので、やっかいです。この2日間で早さに対応できるように共通理解を高めたいと思う」と話す。

◆プレビュー取材協力

サッカーライター 貞永 晃二、UNN関西学生報道連盟 北野 裕子、関西学連

## 関西学生サッカーの聖地作り・・・それがわたしたちの夢。



### 関西学生サッカー未来・夢倶楽部

わたしたち、関西学生サッカー連盟は学生の、学生による、学生らしいサッカー、をモットーに、清潔さ、若々しさ、ひた向きさ、を目指しています。

このような様々な思いを抱いてプレーし、想いを表現できる自分たちのピッチがあればいいなど夢見しています。

わたしたち、関西学生サッカー連盟はホームスタジアム(仮称Sスタジアム)を持つという目標を「未来・夢構想」としました。

わたしたちの未来・夢構想に賛同協力して頂ける支援者を求めています。

支援者の集まりを「関西学生サッカー未来・夢倶楽部」と名づけました。

どうか支援者として未来・夢倶楽部に仲間入りして頂くようお願い申し上げます。

Sスタジアムに行けば関西学生サッカーが見られる。  
Sスタジアムに行けば関西学生サッカープレーヤーに会える。  
Sスタジアムに行けば好きな大学チームのゲームが見られる。  
Sスタジアムに行けばサッカー仲間に出会える。



## スタジアムに行けば仲間に出会える！

未来・夢倶楽部会員はいつでも観戦無料